

ジャーナリズム公開講座 第4期 第6回 8月25日(木) 18:30

今井 一

ジャーナリスト



国民投票とジャーナリズム

【講師略歴】1954年大阪市生まれ。関西大学文学部卒（哲学専修）。1981年からポーランドの民主化運動を取材し、89年『CZESC（チェシチ）！—うねるポーランドへ』でノンフィクション朝日ジャーナル大賞受賞。旧ソ連の国民投票を現地で見聞きして衝撃を受け、帰国後、新潟県巻町や沖縄県名護市の住民投票を取材。2006 - 07年に衆参両院の憲法調査特別委員会で国民投票のルールについて陳述。スイス、フランス、リトアニア、イギリスなどで実施された国民投票の現地取材を重ねる。『「解釈改憲=大人の知恵」という欺瞞』『「原発」国民投票』など著書多数。

会場 B-nest（ビネスト、ペガサート7階）

静岡市葵区御幸町3-21 セノバ前、江川町交差点前

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

18:30～20:30（18:15開場）

入場無料、申込み順先着80名 どなたでも参加いただけます。

第4期（2016年度）静岡県立大学ジャーナリズム公開講座

- 第1回 4月28日（木）常岡浩介 ジャーナリスト、『イスラム国とは何か』著者
「戦争報道とインテリジェンス」
- 第2回 5月12日（木）小川和久 静岡県立大学特任教授
「ジャーナリズムごっこへの決別」
- 第3回 5月26日（木）滝野隆浩 毎日新聞社会部編集委員
「自衛隊のリアルとジャーナリズム」
- 第4回 6月30日（木）中村登志哉 名古屋大学教授
「広報外交とマス・メディア」
- 第5回 7月21日（木）元木昌彦 元『週刊現代』編集長
「週刊誌のいま」
- 第6回 8月25日（木）今井一 ジャーナリスト
「国民投票とジャーナリズム」
- 第7回 9月29日（木）石丸次郎 アジアプレス・インターナショナル大阪事務所代表
- 第8回 10月27日（木）朝野富三 元毎日新聞大阪本社編集局長
「大阪ジャーナリズムの光と影」
- 第9回 11月24日（木）小島正美 毎日新聞社生活報道部編集委員
「この一年のリスク報道」
- 第10回 12月15日（木）楊井人文 日本報道検証機構代表理事
「今年の誤報」
- 第11回 1月26日（木）柴山哲也 立命館大学客員教授
「真珠湾の真実」
- 第12回 2月23日（木）花田紀凱 月刊『Hanada』編集長、元『週刊文春』『WILL』編集長
- 第13回 3月30日（木）坂本衛 放送批評懇談会理事
「テレビのいま」

（敬称略）

静岡県立大学ジャーナリズム公開講座 受講申込書			
氏名	フリガナ		
	様		
住所	〒		
電話番号		職業	
E-mail / FAX		年齢	歳

お申込先はFAX:054-245-5603または nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp
 電話:054-245-5600 前日までにお申込みできない場合、当日に受付で申込書にご記入ください。